



ハイライトよねやま 134

1 寄付金速報 — 年度末まであと1ヵ月半 —

4月までの寄付金は累計で11億5,400万円となりました。前年同期と比べて1.9%減(普通寄付金3.0%減、特別寄付金1.3%減)約2,200万円の減少です。厳しい状態ではありますが、4月単月だけを見ると昨年よりも約145万円増加しました。4月末現在、普通寄付金の下期分を未納のクラブが134クラブ(昨年同月67クラブ)あります。震災後の大変な状況下とは思いますが、奨学生を支援するために、ぜひご協力をお願い申し上げます。

2 震災から2ヵ月、米山学友の支援活動

炊き出しボランティア

①在日ネパール人によるカレー炊き出し：在日ネパール人協会では、ギリ・ラムさん(1998-2000/室蘭RC)やジギャン・クマル・タパさん(2008-09/横浜たまRC)など米山学友を中心とする有志が2度にわたって被災地を訪れ、本場のカレーを振る舞いました。1回目の支援先は、「原発事故の風評被害で支援の手が届いていない」と聞いた福島県いわき市。4月1日、いわき明星大学内で1,000食以上のチキンカレーを提供、近隣避難所にも配ったほか、飲料水、子どものおむつやおもちゃを持参しました。4月16日には47人の在日ネパール人の協力のもと、宮城県南三陸町からの被災者が避難している登米市内の避難所で計1,000食のカレーを提供したほか、ヨガ教室を開いたりマッサージを施すなど、被災者の日々の疲れを癒しました。



②第2780地区・第2520地区学友会による水餃子炊き出し：4月23日には、第2780地区(神奈川)と第2520地区(岩手・宮城)の米山学友会有志が、宮城県名取市避難所2カ所を訪れ、水餃子4,300個を振る舞ったほか、1,000足分の靴下や野菜、台車などの物資を届けました。

この企画は、第2780地区学友会【会長：王剛さん(2005-06/海老名RC)】を中心に立案され、同地区で17日に開催された地区協議会での募金活動を資金として食材や物資を購入。さらに、被災地にある第2520地区学友会に協力を仰いだところ、副会長の叢莉蔓さん(2007-09/古川RC)、高俊弘さん(2005-07/仙台北RC)が駆けつけてくれました。温かい水餃子は避難者からも好評で、「世界の国からありがとう。美味しくいただきました。世界の国に災害や戦争がないことを祈るだけです」との感想が寄せられました。



中国学友会から2度目の義援金

5月9日、中国学友会から2回目の義援金約24万円を受領しました。中国学友会からはすでに136万円を送金いただいております。義援金は合計約160万円にのぼっています。

チャリティーコンサート

クラシカルポップス歌手として活躍中のJisongさん(2007-08/大和RC)が5月7日、「川崎・しんゆり芸術祭2011」でチャリティー公演を行い、終演後は共演者とともに募金箱を持ち、集まった約11万円を義援金として寄付しました。

また、中国古箏奏者として活躍する謝雪梅さん(2001-03/松江しんじ湖RC)も、6月5日(於:東京都渋谷区)と6月11日(於:埼玉県東松山市)東日本大震災復興支援チャリティーコンサートを開催するとのことです。

3 タイで初めての「学友の集い」開催

タイ・バンコク市内のホテルで4月30日、16人の学友が参加して、初の「米山学友の集い」が開かれました。2012年5月6日～9日にバンコクで開催される国際ロータリー年次大会には、米山奨学会もブース出展する予定で、現地の学友に協力を呼びかけたのを機に、今回の集いが実現しました。

ほとんどが初対面同士ながら、和気あいあいと会が進み、「留学中にお世話になった恩返しの気持ちで、来年の国際大会にはできる限り協力したい」と思いは一つに。今後も現地の学友間で連絡を取り、準備のために集まることを決めました。世話役を務めてくれているウィット・クラワッタナクルさん（写真：前列右端 1987-88/東京浅草RC）はじめ、タイの学友の皆さんは、来年、バンコクで多くのロータリアンの皆さんと会えるのを楽しみにしています。



4 東京米山友愛RCが創立1周年を迎えました

国内の米山学友を中心に設立された東京米山友愛RCの創立1周年記念例会が4月24日、都内で開催され、第2750地区の辰野克彦ガバナーはじめ多くの来賓を含む110名が出席しました。同クラブの現在の会員数は、創立時を10名上回る33名、うち17名が米山学友です。

次期会長の林芳さん（中国/2008-10/東京麻布RC）の点鐘で始まった式典では、冒頭、東日本大震災の犠牲者への黙祷が捧げられました。また同地区の学友で、視覚障害を持つ母国スーダンの人々の教育を支援するモハメド・オマル・アブディンさん（2005-08/東京国立白うめRC）に対し、ブラインドサッカーボールの贈呈が行われました。中に鈴が入っている専用ボールは日本では手に入りにくいので、同クラブと東京世田谷中央RC（太田恒久会長）が合同で、アブディンさんが理事長を務めるNPO法人に韓国製ボールを贈りました。



なお、会場内には震災被災地の特産品販売コーナーが設けられ、同クラブでは、その売り上げと記念例会の登録料の一部を合わせてTシャツ等の支援物資を購入。記念例会の出席者全員で折った折り鶴とともに、被災地に届けました。

5 台湾に新しい日本語クラブが誕生—学友が初代幹事に—

台湾の第3520地区に日本語を公用語とする新クラブ、台北南山ロータリークラブが誕生し、国際ロータリー加盟認証状伝達式が4月19日に台北市内で開かれました。日本語クラブは、第3520地区としては初めて。台湾には他に、1995年に米山学友を中心に設立された台北東海RC（第3480地区）などがあります。

初代会長には萩谷博氏、そして幹事には米山学友の歐元韻さん（写真右：1988-89/広島中央RC）が就任。また、台湾学友会常務理事の林維宏さん（同左：1987-88/岡山南RC/台北民生RC会員）も創立補佐委員として尽力しました。例会日は火曜日19:00～（食事は18:30～）美麗信花園酒店にて（クラブアドレス：nanshan3520@gmail.com）、台北にお出かけの際は、メイクアップしてみてもいかがでしょうか？

